

あなたの家計は、適正ですか？

だんだん寒くなってきましたね、家に居がちになってしまいませんか(^_^)？

そこで、今月は暖房の効いた室内でも出来る家づくりをご紹介します。どうぞよろしくお願いいたします。

家づくりをする時に、最初に考える事といえば、お金のことでないでしょうか？
金利は？消費税は？と不安材料ばかりの中、数十年（違う方もいらっしゃると思いますが）に渡ってローンを支払い続けられる自信が100%ある方は、あまりいらっしやらないのではないのでしょうか？

そこで、今回は皆さんに、簡単にできる家計診断をご紹介します。

その際に、必ず守っていただきたいことがあります。それは必ず、ご夫婦で行って下さいね。家計を健全化するためには夫婦の協力なくしては出来ません。いくら奥様が頑張っても、旦那様が外でま〜いいだろう…と使っているようなことがあると健全化は無理です。

もし、結果が悪くても悲観しなくても結構です。解決策は必ずあります。あせってローンを組んではいけません。まずは今のご自身の家庭が健全なのか？を知ることです。

かんたん家計の診断シート

出資項目	金額	手取収入に対する割合	理想の配分 (収入比%)	判定	頑張る家族の目標額
食費			15~20%		
光熱費・水道・通信費			10%以内		
住居費・駐車場代			20~30%		
日用雑貨・美容衛生			4~5%		
教育・教育費			5%~		
保険料			10%以内		
夫(妻)の小遣い			10%以内		
娯楽・交際費			3~5%		
被服費			3~5%		
貯蓄			10~20%		
医療費					
ローン・その他					
合計			100%		
収入					
(うち、妻のパート収入)					

- ・ 全て毎月の平均値で記入して下さい。千円未満は四捨五入し、だいたいの金額で結構です。
- ・ 食費については外食の費用や晩酌のビール代なども入れて下さい。
- ・ 通信費には携帯電話やインターネットのプロバイダー料なども入れて下さい。
- ・ ガソリン代は仕事に使うのであれば娯楽費に入れて下さい。
- ・ 生命保険の6ヶ月払いや年払いの金額は月に換算して入れて下さい。
- ・ 教育・教育費と貯蓄の項目はそれぞれ5%と10%を下回った場合、判定は×になります。

私たちは、土地えらび、家づくりのプロです。何かお悩みがあれば、どうぞ遠慮なくご相談ください。

お問い合わせ

TEL : 017-739-6400 FAX : 017-739-6377



住宅・店舗総合プランナー 一級建築事務所

株式会社 **メイクホーム**